

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（2018年9月4日設定）
運用方針	円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）の投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券および不動産投資信託証券に投資を行います。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。ただし、投資する外国投資信託において外貨建資産に対して為替ヘッジを行い、国内資産の代替とすることがあります。
主要運用対象	わたしの未来設計＜安定重視型＞（分配コース）
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）
	マネー・マーケット・マザーファンド
主な組入制限	投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 目標分配額を定め、隔月ごとに、安定した分配金の支払いをめざします。 ・目標分配額は委託会社の予想に基づくものであり、実際の分配金額は目標分配額と異なる場合があります。 ・実際の分配金額は投資収益にかかわらず決定されるため、分配金の一部または全部が元本取り崩しに相当する場合があります。 目標分配額は、基準価額水準や市場環境等をもとに、委託会社が原則として1年毎に決定します。 ※基準価額水準を考慮しつつ、投資先ファンドの投資対象市場に関する定量・定性の中長期的な評価等を総合的に勘案して決定します。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

わたしの未来設計＜安定重視型＞
（分配コース）

第23期（決算日：2022年9月15日）

第24期（決算日：2022年11月15日）

第25期（決算日：2023年1月16日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「わたしの未来設計＜安定重視型＞（分配コース）」は、去る1月16日に第25期の決算を行いましたので、法令に基づいて第23期～第25期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額	
		税金	込	み					期
	円	円	円	円	%	%	%	百万円	
11期(2020年9月15日)	10,100		20		1.0	—	—	98.7	14,266
12期(2020年11月16日)	10,167		20		0.9	—	—	98.7	14,602
13期(2021年1月15日)	10,299		20		1.5	—	—	98.2	15,384
14期(2021年3月15日)	10,252		20		△0.3	—	—	98.2	15,566
15期(2021年5月17日)	10,242		20		0.1	—	—	98.1	15,754
16期(2021年7月15日)	10,502		20		2.7	—	—	98.6	16,078
17期(2021年9月15日)	10,624		20		1.4	—	—	98.9	16,232
18期(2021年11月15日)	10,584		20		△0.2	—	—	98.4	16,159
19期(2022年1月17日)	10,348		20		△2.0	—	—	98.6	15,619
20期(2022年3月15日)	9,864		20		△4.5	—	—	98.5	14,654
21期(2022年5月16日)	9,728		20		△1.2	—	—	98.9	14,290
22期(2022年7月15日)	9,641		20		△0.7	—	—	98.5	14,007
23期(2022年9月15日)	9,542		20		△0.8	—	—	98.6	13,516
24期(2022年11月15日)	9,299		20		△2.3	—	—	98.3	12,822
25期(2023年1月16日)	9,196		20		△0.9	—	—	98.5	12,295

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落 率	率			
第23期	(期 首) 2022年 7 月 15 日	円 9,641	% —	% —	% —	% 98.5	
	7 月 末	9,828	1.9	—	—	98.5	
	8 月 末	9,632	△0.1	—	—	98.6	
	(期 末) 2022年 9 月 15 日	9,562	△0.8	—	—	98.6	
第24期	(期 首) 2022年 9 月 15 日	9,542	—	—	—	98.6	
	9 月 末	9,208	△3.5	—	—	98.7	
	10 月 末	9,323	△2.3	—	—	98.6	
	(期 末) 2022年 11 月 15 日	9,319	△2.3	—	—	98.3	
第25期	(期 首) 2022年 11 月 15 日	9,299	—	—	—	98.3	
	11 月 末	9,400	1.1	—	—	98.8	
	12 月 末	9,131	△1.8	—	—	98.6	
	(期 末) 2023年 1 月 16 日	9,216	△0.9	—	—	98.5	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第23期～第25期：2022年7月16日～2023年1月16日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 23 期 首	9,641円
第 25 期 末	9,196円
既払分配金	60円
騰 落 率	-4.0%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ4.0%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

＞ 基準価額の主な変動要因

下落要因

先進国債券の利回り上昇などが基準価額へマイナスに影響しました。

第23期～第25期：2022年7月16日～2023年1月16日

投資環境について

【株式】

日本を除く先進国および新興国の株式市況は上昇しました。

先進国の株式市況は、米国の消費者物価指数の上昇率鈍化を受け、米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げペースの減速期待が高まったことなどから、概ね上昇しました。国内株式市況は、主要国通貨に対し円高が進行したことなどが重石となりました。新興国の株式市況は、上昇しました。

【債券】

日本を含む先進国の債券利回りは上昇、新興国の債券利回りは低下しました。

海外先進国の債券利回りは、欧米における金融引き締め長期化に対する懸念などを受け、長期金利を中心に上昇しました。国内の債券利回りは、日銀による金融政策の修正などを受け上昇しました。新興国債券の利回りは、低下しました。

【リート】

日本を除く先進国のリート市況は上昇しました。国内のリート市況は下落しました。

海外先進国のリート市況は、先進国株式が上昇したことなどから概ね上昇しました。国内のリート市況は日本国債の長期金利が上昇したことなどから下落しました。

【為替】

為替市場では、米ドルおよびユーロは日銀による金融政策の修正などから対円で下落しました。

【国内短期金融市場】

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.026%となりました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ わたしの未来設計＜安定重視型＞ （分配コース）

円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）を通じて、日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざした運用を行いました。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行いました。

（ご参考）

■ 資産構成

資産	組入比率	
	2022年6月末	2022年12月末
国内株式	11.6%	11.1%
先進国株式	14.0%	10.7%
新興国株式	4.2%	3.8%
国内債券	63.2%	60.6%
先進国債券	0.4%	4.2%
新興国債券	3.1%	5.9%
国内リート	1.2%	0.9%
先進国リート	0.6%	0.4%

- ・ グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）に関する資料（評価対象日基準：当ファンドへの実質的な反映日）を基に作成しています。
- ・ 比率は投資先ファンドの純資産総額に対する割合です。
- ・ 資産構成の「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)

主として「国内株式」、「国内債券」、「国内リート」、「先進国株式」、「先進国債券」、「先進国リート」、「新興国株式」、「新興国債券」の8資産（以下「8資産」ということがあります。）に分散投資を行いました。なお、「国内債券」には、為替ヘッジを行った「先進国債券」を含みます。

最適と判断する基本資産配分比率に基づき、運用を行いました。また、基準価額の大幅な下落を抑えることをめざしました。基本資産配分比率の決定は、原則として年4回行い、定量・定性の評価等を勘案し、8資産についてそれぞれの期待リターンとリスクを推計したうえで、目標リスク水準（年率標準偏差5%）において最も期待リターンが高くなると期待される8資産の組合せとして決定しました。

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 投資顧問部からのアドバイスを受けた、三菱UFJアセット・マネジメント（UK）が運用を行いました。

投資先ファンドにおいて、2022年7月末および10月末に基本資産配分比率の見直しを行い、7月は先進国債券などの組入比率を増やしました。10月は新興国債券などの組入比率を増やす一方、国内債券などの組入比率を減らしました。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド コール・ローン等短期金融商品を活用し、 利子等収益の確保をめざした運用を行いました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

なお、目標分配額を定め、隔月ごとに、安定した分配金の支払いをめざします。

- ・目標分配額は委託会社の予想に基づくものであり、実際の分配金額は目標分配額と異なる場合があります。
- ・実際の分配金額は投資収益にかかわらず決定されるため、分配金の一部または全部が元本取り崩しに相当する場合があります。

目標分配額は、基準価額水準や市場環境等をもとに、委託会社が原則として1年毎に決定します。

※基準価額水準を考慮しつつ、投資先ファンドの投資対象市場に関する定量・定性の中長期的な評価等を総合的に勘案して決定します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万円当たり、税込み)

項目	第23期 2022年7月16日～ 2022年9月15日	第24期 2022年9月16日～ 2022年11月15日	第25期 2022年11月16日～ 2023年1月16日
当期分配金（対基準価額比率）	20 (0.209%)	20 (0.215%)	20 (0.217%)
当期の収益	20	20	20
当期の収益以外	—	—	—
翌期繰越分配対象額	948	993	1,045

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶ わたしの未来設計＜安定重視型＞ （分配コース）

引き続き、円建ての外国投資信託であるグローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）に投資を行います。また、マネー・マーケット・マザーファンドへの投資も行います。

▶ グローバル・ダイバーシファイド・ ファンド（マイルド）

引き続き、適切な基本資産配分比率の管理を通じて、目標リスク水準（年率標準偏差5%）を目指した運用を行う方針です。

▶ マネー・マーケット・マザーファンド

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年7月16日～2023年1月16日

1万口当たりの費用明細

項目	第23期～第25期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	32	0.343	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×(作成期中の日数÷年間日数)
（投信会社）	(11)	(0.112)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(21)	(0.217)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.014)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.002	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	32	0.345	

作成期中の平均基準価額は、9,440円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

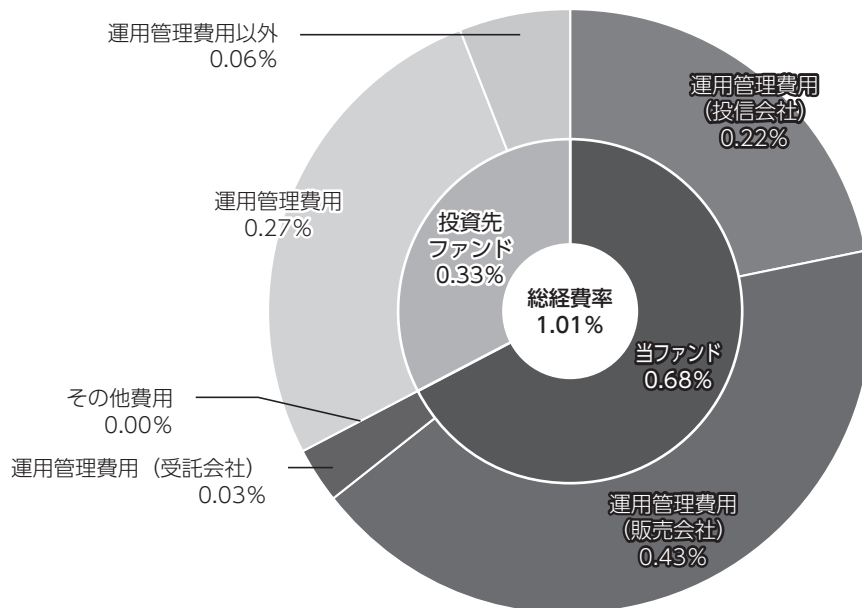
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.01%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.01
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.68
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.27
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.06

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年7月16日～2023年1月16日)

投資信託証券

銘柄		第23期～第25期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)	千口 36	千円 322,678	千口 132	千円 1,191,000

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年7月16日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年1月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第22期末		第25期末	
		口数	金額	口数	評価額
	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド (マイルド)	千口 1,487	千円 1,391	千口 12,112,482	% 98.5
合計		1,487	1,391	12,112,482	98.5

(注) 比率はわたしの未来設計<安定重視型> (分配コース) の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第22期末		第25期末	
		口数	金額	口数	評価額
	マネー・マーケット・マザーファンド	千口 9	千円 9	千口 9	千円 9

○投資信託財産の構成

(2023年1月16日現在)

項 目	第25期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 12,112,482	% 97.9
マネー・マーケット・マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	264,676	2.1
投資信託財産総額	12,377,167	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第23期末	第24期末	第25期末
	2022年9月15日現在	2022年11月15日現在	2023年1月16日現在
	円	円	円
(A) 資産	13,699,773,167	12,873,394,858	12,377,167,584
コール・ローン等	373,307,365	188,627,816	165,675,300
投資信託受益証券(評価額)	13,326,455,804	12,607,757,044	12,112,482,287
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	9,998	9,998	9,997
未収入金	—	77,000,000	99,000,000
(B) 負債	183,628,699	50,796,627	81,468,898
未払収益分配金	28,330,074	27,577,160	26,742,461
未払解約金	139,116,674	8,475,098	40,124,744
未払信託報酬	16,108,246	14,677,157	14,535,369
未払利息	387	411	165
その他未払費用	73,318	66,801	66,159
(C) 純資産総額(A-B)	13,516,144,468	12,822,598,231	12,295,698,686
元本	14,165,037,329	13,788,580,140	13,371,230,657
次期繰越損益金	△ 648,892,861	△ 965,981,909	△ 1,075,531,971
(D) 受益権総口数	14,165,037,329口	13,788,580,140口	13,371,230,657口
1万円当たり基準価額(C/D)	9,542円	9,299円	9,196円

○損益の状況

項 目	第23期	第24期	第25期
	2022年7月16日～ 2022年9月15日	2022年9月16日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2023年1月16日
	円	円	円
(A) 配当等収益	106,007,478	103,627,555	110,727,375
受取配当金	106,016,404	103,650,829	110,748,091
受取利息	—	56	446
支払利息	△ 8,926	△ 23,330	△ 21,162
(B) 有価証券売買損益	△ 202,245,733	△ 394,834,462	△ 208,336,007
売買益	4,269,796	11,788,419	4,945,601
売買損	△ 206,515,529	△ 406,622,881	△ 213,281,608
(C) 信託報酬等	△ 16,181,564	△ 14,743,958	△ 14,601,528
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 112,419,819	△ 305,950,865	△ 112,210,160
(E) 前期繰越損益金	△ 698,302,857	△ 814,448,538	△ 1,110,445,036
(F) 追加信託差損益金	190,159,889	181,994,654	173,865,686
(配当等相当額)	(453,071,172)	(443,488,484)	(432,325,663)
(売買損益相当額)	(△ 262,911,283)	(△ 261,493,830)	(△ 258,459,977)
(G) 計(D+E+F)	△ 620,562,787	△ 938,404,749	△ 1,048,789,510
(H) 収益分配金	△ 28,330,074	△ 27,577,160	△ 26,742,461
次期繰越損益金(G+H)	△ 648,892,861	△ 965,981,909	△ 1,075,531,971
追加信託差損益金	190,159,889	181,994,654	173,865,686
(配当等相当額)	(453,071,172)	(443,488,484)	(432,325,663)
(売買損益相当額)	(△ 262,911,283)	(△ 261,493,830)	(△ 258,459,977)
分配準備積立金	890,906,333	926,088,008	965,194,215
繰越損益金	△ 1,729,959,083	△ 2,074,064,571	△ 2,214,591,872

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首(前作成期末)元本額 14,529,113,759円

 作成期中追加設定元本額 86,390,627円

 作成期中一部解約元本額 1,244,273,729円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.9196円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,075,531,971円です。

③分配金の計算過程

項 目	2022年7月16日～ 2022年9月15日	2022年9月16日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2023年1月16日
費用控除後の配当等収益額	89,825,914円	88,883,597円	96,125,847円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円
収益調整金額	453,071,172円	443,488,484円	432,325,663円
分配準備積立金額	829,410,493円	864,781,571円	895,810,829円
当ファンドの分配対象収益額	1,372,307,579円	1,397,153,652円	1,424,262,339円
1万口当たり収益分配対象額	968円	1,013円	1,065円
1万口当たり分配金額	20円	20円	20円
収益分配金金額	28,330,074円	27,577,160円	26,742,461円

○分配金のお知らせ

	第23期	第24期	第25期
1 万口当たり分配金 (税込み)	20円	20円	20円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

＜参考＞投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上場投資信託証券への投資を通じて、主として日本を含む世界各国の株式、債券およびリートに投資を行い、利子・配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざして運用を行います。 ・ 目標リスク水準は年率標準偏差5%とし、目標リスクあたりの期待リターンが最も高くなると想定される組み合わせになるよう資産配分比率を決定します。 ・ 市場環境の急変時と判断した場合には、比較的リスクの低い資産への投資比率を一時的に高める運用を行います。 ・ 円建て以外の債券に対して為替ヘッジを行い、円建債券の代替とする場合があります。
主要運用対象	日本を含む世界各国の株式、債券およびリートを投資対象とする上場投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 ・ 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
決算日	毎年9月30日
分配方針	原則として隔月分配を行う方針です。

運用計算書、純資産変動計算書、投資有価証券明細表はGLOBAL DIVERSIFIED FUND (MILD) (A SUB-FUND OF CAYMAN FD TRUST)AUDITED FINANCIAL STATEMENTS FOR THE YEAR ENDED SEPTEMBER 30, 2021版から抜粋して作成しています。

(1) 運用計算書

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）
（2021年9月30日に終了する期間）

	グローバル・ ダイバーシファイド・ ファンド（マイルド）
	円
投資収入：	
受取配当金（源泉徴収税控除後）	170,413,781
その他収益	2,765,051
投資収入合計	173,178,832
費用：	
管理者・受託者報酬	15,658,908
監査報酬	1,999,835
保管費用	7,967,066
支払利息	138,812
運用受託報酬	42,829,015
その他費用	2,073,261
費用合計	70,666,897
投資純利益	102,511,935
実現利益（損失）及び未実現評価益（評価損）の変動：	
実現利益（損失）：	
証券投資	337,299,206
為替予約取引	(744,628,440)
外国為替取引	73,389,839
未実現純評価益（評価損）の純変動：	
証券投資	1,461,881,990
為替予約取引	(73,592,662)
外国為替取引	(192,507)
投資、デリバティブ、外国為替取引による純利益（損失）	1,054,157,426
運用による純資産の純増加（減少）額	1,156,669,361

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(2) 純資産変動計算書

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

（2021年9月30日に終了する期間）

グローバル・
ダイバーシファイド・
ファンド（マイルド）

円

運用による純資産の純増加（減少）額：	
投資純利益	102,511,935
投資、デリバティブ、外国為替取引による実現純利益（損失）	(333,939,395)
投資、デリバティブ、外国為替取引による未実現評価益（評価損）の純変動	1,388,096,821
運用による純資産の純増加（減少）額	1,156,669,361
純増減額	
追加設定	2,291,036,006
一部解約	(1,562,000,000)
分配	(543,036,018)
純資産の純増減額	185,999,988
純資産の増減額	1,342,669,349
期首	20,483,852,010
期末	21,826,521,359

(注) 現時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しています。

(3) 投資有価証券明細表

グローバル・ダイバーシファイド・ファンド（マイルド）

（2021年9月30日現在）

資産	数量	コスト (円)	公正価値 (円)	純資産対比 (%)		
Investments in securities, at fair value						
Exchange Traded Funds						
IRELAND						
ISHARES CORE EURO GOVT BOND	363,600	5,753,520,319	6,170,519,146	28.27%		
ISHARES CORE EM IMI ACC	55,700	178,679,875	223,481,601	1.02%		
ISHARES CORE UK GILTS	486,024	931,851,332	998,067,464	4.57%		
ISHARES EDGE MSCI EM MIN VOL	63,300	200,796,845	238,754,489	1.10%		
ISHARES JPM USD EM BND USD A	604,200	368,398,306	403,874,967	1.85%		
ISH EDG MSCI WLD MNVL USD A	122,200	631,176,241	787,663,043	3.61%		
ISHR EDGE MSCI WRLD QLY FCTR	117,100	477,482,975	702,658,960	3.22%		
SPDR BBG US TREASURY	538,900	6,636,734,440	6,734,309,960	30.85%		
TOTAL IRELAND		15,178,640,333	16,259,329,630	74.49%		
JAPAN						
ISHARES MSCI JPN MIN VOLT	737,900	1,261,394,445	1,447,021,900	6.63%		
MAXIS J-REIT ETF ¹	298,000	513,645,126	631,760,000	2.90%		
MAXIS TOPIX ETF ¹	707,000	1,155,068,410	1,496,012,000	6.85%		
TOTAL JAPAN		2,930,107,981	3,574,793,900	16.38%		
UNITED STATES OF AMERICA						
ISHARES CORE US REIT ETF	40,100	175,104,964	262,409,337	1.20%		
ISHARES MSCI KOKUSAI ETF	134,100	952,975,588	1,416,146,008	6.49%		
TOTAL UNITED STATES OF AMERICA		1,128,080,552	1,678,555,345	7.69%		
Total Exchange Traded Funds		19,236,828,866	21,512,678,875	98.56%		
Total Investments in securities, at fair value		19,236,828,866	21,512,678,875	98.56%		
Liabilities						
Derivative Instruments – Liabilities						
	売通貨	買通貨	満期日	未実現評価 (円) (損) 益	純資産対比 (%)	
Forward Foreign Currency Exchange Contracts						
JPY	17,793,719	GBP	117,000	10/27/2021	(194,488)	(0.00%)
GBP	6,730,000	JPY	1,008,625,706	10/27/2021	(3,706,146)	(0.02%)
EUR	47,480,000	JPY	6,100,558,012	10/27/2021	(41,007,819)	(0.19%)
USD	60,100,000	JPY	6,587,874,722	10/27/2021	(116,586,774)	(0.53%)
Total Forward Foreign Currency Exchange Contracts					(161,495,227)	(0.74%)
Total Derivative Instruments – Liabilities					(161,495,227)	(0.74%)

¹ Related party of the Trustee, Administrator and Custodian

マネー・マーケット・マザーファンド

《第36期》決算日2022年11月21日

[計算期間：2022年5月21日～2022年11月21日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月21日に第36期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第36期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
32期(2020年11月20日)	10,182		0.0	—	—	—	—	百万円 1,133
33期(2021年5月20日)	10,182		0.0	—	—	—	—	1,245
34期(2021年11月22日)	10,182		0.0	—	—	—	—	1,637
35期(2022年5月20日)	10,182		0.0	—	—	—	—	2,897
36期(2022年11月21日)	10,181		△0.0	—	—	—	—	2,660

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円	価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2022年5月20日	10,182		—	—	—	—	—
5月末	10,182		0.0	—	—	—	—
6月末	10,182		0.0	—	—	—	—
7月末	10,182		0.0	—	—	—	—
8月末	10,182		0.0	—	—	—	—
9月末	10,182		0.0	—	—	—	—
10月末	10,182		0.0	—	—	—	—
(期末) 2022年11月21日	10,181		△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

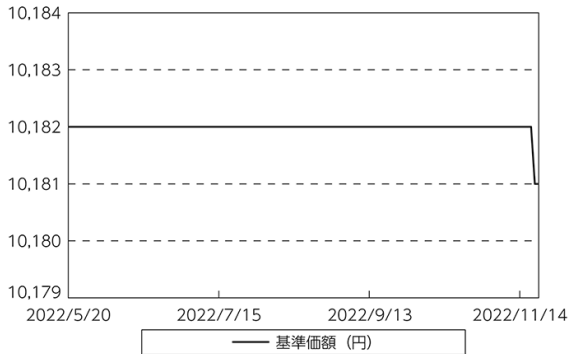
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べて0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。
- ・当期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.072%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

○今後の運用方針

- ・今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月21日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年5月21日～2022年11月21日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 283,299,750	千円 283,499,756

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月21日～2022年11月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2022年11月21日現在)

国内その他有価証券

区分	当期	期末
	評価額	比率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,199,999	% 82.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2022年11月21日現在)

項目	当期	期末
	評価額	比率
その他有価証券	千円 2,199,999	% 82.7
コール・ローン等、その他	460,725	17.3
投資信託財産総額	2,660,724	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月21日現在)

項目	当期末
(A) 資産	2,660,724,177
コール・ローン等	460,724,244
その他有価証券(評価額)	2,199,999,933
(B) 負債	1,146
未払解約金	68
未払利息	1,078
(C) 純資産総額(A-B)	2,660,723,031
元本	2,613,319,906
次期繰越損益金	47,403,125
(D) 受益権総口数	2,613,319,906口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,181円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,845,789,751円
 期中追加設定元本額 1,894,698,772円
 期中一部解約元本額 2,127,168,617円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0181円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ターゲット・イヤー・ファンド2030(確定拠出年金)	1,569,488,380円
三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	523,697,712円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	71,490,321円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	61,998,360円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	51,826,756円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	43,878,184円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	24,765,135円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	16,341,949円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース>(毎月分配型)	13,122,469円
ピムコ・グローバル・ハイイールド・ファンド(毎月分配型)	11,784,347円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	9,893,887円
マネープールファンド(FOFs用)(適格機関投資家限定)	9,874,414円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	9,828,976円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(年2回決算型)	9,376,245円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	8,124,755円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム>(毎月分配型)	8,067,104円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム(毎月分配型)	7,489,236円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	7,196,270円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	6,895,341円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Aコース(為替ヘッジなし)	6,887,212円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり>(年2回決算型)	6,675,966円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム>(毎月決算型)	6,324,266円
ピムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,990,990円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし>(毎月分配型)	5,812,610円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	5,548,198円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム>(毎月分配型)	5,541,524円
ピムコ・エマージング・ボンド・オープン Bコース(為替ヘッジあり)	5,484,593円
三菱UFJ/ピムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	5,411,821円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	5,038,306円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)	4,489,124円

○損益の状況 (2022年5月21日~2022年11月21日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 112,556
受取利息	6,409
支払利息	△ 118,965
(B) 当期損益金(A)	△ 112,556
(C) 前期繰越損益金	51,746,903
(D) 追加信託差損益金	34,483,023
(E) 解約差損益金	△38,714,245
(F) 計(B+C+D+E)	47,403,125
次期繰越損益金(F)	47,403,125

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	4,433,586円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	4,289,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	3,857,128円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	3,517,041円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	3,319,056円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	2,895,129円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	2,711,846円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	2,664,317円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	2,590,474円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	2,515,903円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,210,674円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	2,178,993円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	2,119,621円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	2,007,890円
バリュエーション・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	1,628,929円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,491,640円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	1,453,944円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (毎月分配型)	1,378,553円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	1,355,194円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	1,339,040円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	1,171,788円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,149,232円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,145,161円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,074,934円
三菱UFJ J/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	1,020,693円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	1,016,827円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	870,254円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	845,131円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース> (毎月分配型)	669,935円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	665,580円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	629,892円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	521,457円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	511,609円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	490,224円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース> (毎月分配型)	416,840円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	368,276円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース> (毎月分配型)	282,290円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	278,281円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	217,015円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	215,434円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	212,322円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	208,430円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	177,761円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	175,974円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	169,198円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	138,420円

PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	132,542円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	125,118円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	111,354円
三菱UFJ /マッコーリー オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	97,104円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース> (毎月分配型)	89,620円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	89,287円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	87,384円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	74,308円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	60,179円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	50,114円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	20,635円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	11,006円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	10,795円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	10,787円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
バリュール・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
<DC>ベイリー・ギフォード ESG世界株ファンド	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド (予想分配金提示型)	9,822円
ベイリー・ギフォード インパクト投資ファンド	9,821円
<DC>ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	9,821円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<成長重視型> (分配抑制コース)	9,820円
わたしの未来設計<安定重視型> (分配コース)	9,820円
米国株式トレンド・ウォッチ戦略ファンド	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替ヘッジなし)	983円
グローバル・インカム・フルコース (為替リスク軽減型)	983円
合計	2,613,319,906円